

向精神薬の分析法に関する研究：中原雄二，木倉瑠理，坂本知昭

委託研究（平成10年4月～平成11年3月），平成11年4月厚生省医薬安全局麻薬課に報告。

薬物中毒，薬害，農薬中毒等の予防と原因解明のための毛髪診断研究：中原雄二，木倉瑠理，坂本知昭

厚生科学研究（平成10年4月～平成11年3月），平成11年4月厚生省大臣官房厚生科学課に報告。

医療材料などにおけるエンドクリン阻害物質に関する研究：佐藤温重¹，配島由二，徳永祐司，江馬 眞，本郷敏雄²

厚生科学研究（平成10年4月～平成11年3月），平成11年4月厚生省医薬安全局審査管理課に報告。

¹ 昭和大学歯学部

² 東京医科歯科大学

医療用具・医療材料の有効性・安全性・品質評価に関する研究：土屋利江，中村晃忠，配島由二

厚生科学研究（平成10年4月～平成11年3月），平成11年4月厚生省医薬安全局審査管理課に報告。

新課題医療廃棄物の処理システムの構築に関する研究：松島 肇¹，配島由二，保科定頼²

厚生科学研究（平成10年4月～平成11年3月），平成11年4月厚生省生活安全局水道環境部計画課に報告。

¹ 浜松医科大学

² 東京慈恵会医科大学

感染性廃棄物中間処理における新技術の安全性および有効性に関する評価研究：配島由二，田中 勝¹，Ira Salkin²，Wayne Turnberg³，Edward Krisiunas⁴，竹内 敏⁵，矢島成倅⁶

厚生科学研究（平成10年4月～平成11年3月），平成11年4月厚生省生活安全局水道環境部計画課に報告。

¹ 国立公衆衛生院廃棄物工学部

² ニューヨーク州保健局

³ ワシントン州保健局

⁴ スペクトラム

⁵ 日本産業廃棄物処理振興センター

⁶ セイコーインターナショナル

医療用具の適正使用に関する研究：佐藤道夫，澤 充¹，酒井順哉²

厚生科学研究（平成10年4月～平成12年3月），平成11年4月厚生省安全対策課へ報告。

¹ 日本大学医学部

² 名城大学都市情報学部

抗菌剤の1-プロモ-3-エトキシカルボニルオキシ-1,2-ジアイオド-1-プロベンの分析法策定：五十嵐良明，鹿庭正昭，中村晃忠

家庭用品等調査研究費（平成10年4月～平成11年3月），平成11年4月厚生省生活衛生局企画課生活化学安全対策室に報告。

抗菌剤の10,10-オキシ-ビス（フェノキシアルシン）の分析法策定：五十嵐良明，鹿庭正昭，中村晃忠

家庭用品等調査研究費（平成10年4月～平成11年3月），

平成11年4月厚生省生活衛生局企画課生活化学安全対策室に報告。

Hiba oil, 2,3,5,6-tetrachloro-4- (methylsulfonyl) pyridine, N-(1-methylheptyl)-N'-phenyl-p-phenylenediamine 及び zinc butylxanthate の細胞毒性：五十嵐良明，鹿庭正昭
家庭用品等調査研究費（平成10年4月～平成11年3月），平成11年4月厚生省生活衛生局企画課生活化学安全対策室に報告。

国設自動車排出ガス測定所における大気汚染実態調査：松村年郎，関田 寛，濱田実香，安藤正典
環境庁環境保全費（平成10年4月～平成11年3月），平成11年5月環境庁大気保全局自動車環境対策第二課に報告。

キザロホップエチル試験法：松田りえ子，佐々木久美子，豊田正武
食品等試験検査費（平成10年4月～平成11年3月），平成11年3月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

残留農薬告示分析法の見直しに関する研究：佐々木久美子，松田りえ子，豊田正武
食品等試験検査費（平成10年4月～平成11年3月），平成11年3月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

食品中に溶出するアルミニウムの摂取実態に関する研究：松田りえ子
厚生科学特別研究事業（平成10年4月～平成11年3月），平成11年3月厚生省厚生科学課に報告。

食品中パツリン分析法の改良と汚染実態調査：穂山 浩，合田幸広，豊田正武
食品等の規格基準の設定等に係わる試験検査費（平成10年4月～平成11年3月），平成11年4月厚生省生活衛生局食品保健課に報告。

アフラトキシンの告示試験法の改良に関する研究：合田幸広，穂山 浩，豊田正武
厚生科学研究（平成10年4月～平成11年3月），平成10年4月厚生省生活衛生局食品保健課に報告。

モロヘイヤ中の digitoxigenin 配糖体の分析に関する研究：合田幸広，穂山 浩，豊田正武
食品等の規格基準の設定等に係わる試験検査費（平成10年4月～平成11年3月），平成11年3月厚生省生活衛生局食品保健課に報告。

原因不明の中毒事故における情報提供体制のあり方と発生初期の分析法に関する研究：重金属：山田 隆
厚生科学研究（平成10年4月～平成11年3月），平成11年3月厚生省厚生科学課に報告。

北海道薫製マス中の一酸化炭素濃度：山田 隆，石綿 肇，川崎洋子
食品添加物規格基準設定費（平成10年4月～平成11年3月），平成10年12月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

マグロの赤色度変化について：山田 隆，石綿 肇，川崎洋子
食品添加物規格基準設定費（平成10年4月～平成11年3月），

月),平成11年1月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

1996年度(平成8年度)の食品中の食品添加物の行政試験結果を基にした保存料の摂取量の推定:石綿 肇,杉田たき子,川崎洋子,武田由比子,西島基弘¹,深澤喜延²
厚生科学研究(平成10年4月~平成11年3月),平成11年3月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

¹ 東京都立衛生研究所

² 山梨県衛生公害研究所

スクラロースの規格案について:山田 隆,石綿 肇,武田由比子,川崎洋子,杉田たき子
食品添加物規格基準設定費(平成10年4月~平成11年3月),平成11年1月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

アセシルフェニルカリウムの規格案について:山田 隆,石綿 肇,武田由比子,川崎洋子,杉田たき子
食品添加物規格基準設定費(平成10年4月~平成11年3月),平成11年1月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

天然保存料の抗菌活性と主成分に関する試験結果:杉本直樹,米谷民雄,山田 隆
食品添加物規格基準設定費(平成10年4月~平成11年3月),平成11年3月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

必須アミノ酸製品等による健康影響に関する調査研究(文献調査による最新の研究情報と現段階での結論):米谷民雄,齋藤博士^{*},佐藤恭子
厚生科学研究(平成10年4月~平成11年3月),平成11年3月厚生省生活衛生局食品保健課に報告。

^{*} 国立相模原病院

食品添加物の規格設定のための検討:米谷民雄,佐藤恭子,小見邦雄¹,川村 洋²
厚生科学研究(平成10年4月~平成11年3月),平成11年3月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

¹ 日本食品添加物協会

² 日本香料工業会

タバコの葉の添加物の分析:山田 隆,杉本直樹,米谷民雄
厚生科学研究(平成10年4月~平成11年3月),平成11年3月厚生省生活衛生局食品保健課に報告。

ポリスチレン製器具・容器等のスチレンダイマー及びトリマーに関する研究:山田 隆,河村葉子
厚生科学研究(平成10年4月~平成11年3月),平成11年3月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

ゴム製器具中の残存化学物質に関する研究—シリコーンゴム:河村葉子,渡辺悠二^{*}
厚生科学研究(平成10年4月~平成11年3月),平成11年3月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

^{*} 東京都立衛生研究所

缶コーティングから飲料へのビスフェノールAの移行について:河村葉子,山田 隆
容器包装等試験検査費(平成10年4月~平成11年3月),平成11年4月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

体外診断用医薬品標準化調査班報告:河合 忠¹,梅本雅

夫²,大澤 進³,菅野 剛⁴,桑 克彦⁵,中原一彦⁶,澤田純一,瀬戸四郎⁷,谷山忠義⁸
厚生科学研究(平成10年4月~平成11年3月),平成11年4月厚生省医薬安全局審査管理課に報告。

¹ 国際臨床病理センター

² 福祉・医療技術振興会

³ 千葉大学医学部

⁴ 浜松医科大学

⁵ 筑波大学医療技術短期大学部

⁶ 東京大学医学部

⁷ 日本臨床検査薬協会

⁸ 国立感染症研究所

食品中化学物質の相互作用に関する調査研究—アレルギーモデルを用いた化学物質の複合投与に関する研究:小野宏^{*},小島幸一^{*},金沢由基子^{*},澤田純一,手島玲子
厚生科学研究(平成10年4月~平成11年3月),平成11年4月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

^{*} 食品薬品安全センター

放射線医療用施設の管理における評価基準の指標に関する研究:澤田純一,古賀佑彦¹,菊地 透²
厚生科学研究(平成10年4月~),平成11年4月厚生省医薬安全局安全対策課に報告。

¹ 藤田保健衛生大学

² 自治医科大学

放射線照射器具の品質確保に関する研究:池淵秀治,浜田達二^{*}
厚生科学研究(平成10年4月~),平成11年4月厚生省医薬安全局監視指導課に報告。

^{*} 社団法人日本アイソトープ協会

調理施設と食品製造業における衛生管理に関する研究:小沼博隆,品川邦汎^{*}
厚生科学研究(平成10年4月~平成11年5月),平成11年5月厚生省保健医療局結核感染症予防課に報告。

^{*} 岩手大学

調理施設におけるドライシステムによる微生物制御の有用性評価に関する研究:小沼博隆,丹野憲二^{*}
厚生科学研究(平成10年4月~平成11年5月),平成11年5月厚生省生活衛生局食品保健課に報告。

^{*} 日本食品分析センター

微生物の汚染実態に関する研究:小沼博隆,金子誠一¹,増田高志²,後藤公吉³,正木宏幸⁴
厚生科学研究(平成10年4月~平成11年5月),平成11年5月厚生省生活衛生局食品保健課に報告。

¹ 東京都衛生研究所

² 静岡県環境衛生科学研究所

³ 新潟県保健環境科学研究所

⁴ 埼玉県衛生研究所

内分泌かく乱物質等,生活環境中の化学物質による健康リスクの評価における不確実性の解析に関する研究:関沢純,西川秋佳,三森国敏,今井 清¹,吉田喜久雄²
厚生科学研究(平成10年4月~平成11年3月),平成11年3月厚生省生活衛生局企画課に報告。

¹ 食品薬品安全センター秦野研究所

² 三菱化学安全科学研究所

化学物質のリスクコミュニケーション手法検討調査：浦野 紘平¹，関沢 純，北野 大²，長島 実³
日本化学会平成10年度環境庁受託研究（平成10年4月～平成11年3月），平成11年3月環境庁環境保健部環境安全課に報告。

¹ 横浜国立大学

² 淑徳大学

³ 協和発酵工業（株）

毒劇物中毒事件に関する研究：山本 都，黒木由美子¹，屋敷幹雄²，奈女良昭²，植木眞琴³，陰山信二³
厚生科学研究（平成10年9月～平成11年3月），平成11年4月厚生省医薬安全局安全対策課に報告。

¹ (財)日本中毒情報センター

² 広島大学医学部

³ 三菱化学 BCL

F344 ラットによるペカンナツ色素の90日間反復混餌投与毒性試験：関田清司，斉藤 実，内田雄幸，小野 敦，小川幸男，降矢 強，金子豊蔵，井上 達
食品添加物安全性再評価費（平成7年4月～8年3月），平成10年8月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

ヘマトコッカス藻色素の90日間反復混餌投与毒性試験：小野 敦，関田清司，斉藤 実，梅村隆志，小川幸男，降矢 強，金子豊蔵，井上 達
食品添加物安全性再評価費（平成7年4月～8年3月），平成11年3月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

放射線及び化学物質による細胞障害機構の検討とリスクアセスメント系の開発「遺伝子改変動物におけるテロメア及びテロメアーゼの変化を指標にした研究」(中間報告)：井上 達，小野 敦，平林 容子，北嶋 聡
国立機関原子力試験研究（平成9年4月～12年3月），平成10年12月科学技術庁原子力局研究技術課に報告。

医薬品等の安全性確保の基礎となる研究—アポトーシスを指標とした遺伝子改変動物による毒性評価：井上 達，菅野 純，平林容子，北嶋 聡，斎藤 実，松島裕子，宮城 恵理，佐井君江，金子豊蔵，川崎 靖
厚生科学研究（平成10年4月～平成11年3月），平成11年4月厚生省医薬安全局安全対策課に報告。

in vitro 試験法を用いた化粧品の安全性評価法及びその国際的ハーモナイゼーションに関する研究：大野泰雄，田中 憲徳，高松 翼，安藤正典，森本雅憲
医薬安全総合研究事業（平成10年4月～平成12年3月），平成11年4月厚生省医薬安全局審査管理課に報告。

“OECD Test Guideline 407 enhanced”案に基づく Flutamide のラット28日間反復投与毒性試験(最終報告)：広瀬雅雄，豊田和弘
平成10年度補正予算内分泌かく乱物質の人体影響に関する調査研究費，平成11年4月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

“OECD Test Guideline 407 enhanced”案に基づく 17- α -methyltestosterone のラット28日間反復投与毒性試験(最終報告)：今沢孝喜，西川秋佳，古川文夫，広瀬雅雄
平成10年度補正予算内分泌かく乱物質の人体影響に関する調査研究費，平成11年4月厚生省生活衛生局食品化学課

に報告。

シソ抽出物の90日間毒性試験(最終報告)：小野寺博志，三森国敏，安原加壽雄，広瀬雅雄
食品添加物安全性再評価費（平成8年4月～平成9年3月），平成11年3月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

キチンの13週間毒性試験(最終報告)：仁保直子，豊田和弘，畝山智香子，渋谷 淳，広瀬雅雄
食品添加物安全性再評価費（平成9年4月～平成10年3月），平成11年5月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

オレンジ色素の90日間毒性試験(最終報告)：古川文夫，今沢孝喜，西川秋佳，広瀬雅雄
食品添加物安全性再評価費（平成9年4月～平成10年3月），平成11年5月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

トコトリエノールの90日間毒性試験(中間報告)：古川文夫，今沢孝喜，西川秋佳，広瀬雅雄
食品添加物安全性再評価費（平成10年4月～平成11年3月），平成11年5月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

没食子酸の13週間反復投与毒性試験(中間報告)：豊田和弘，畝山智香子，渋谷 淳，広瀬雅雄
食品添加物安全性再評価費，食品添加物安全性試験（平成10年4月～平成11年3月），平成11年5月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

ホコッシ抽出物の90日間毒性試験(中間報告)：小野寺博志，三森国敏，安原加壽雄，広瀬雅雄
食品添加物安全性再評価費（平成10年4月～平成11年3月），平成11年3月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

納豆菌ガムの90日間毒性試験(中間報告)：今沢孝喜，古川文夫，西川秋佳，広瀬雅雄
食品添加物安全性再評価費（平成8年4月～平成9年3月），平成11年3月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

D-キシロースの亜慢性毒性試験(中間報告)：今沢孝喜，古川文夫，西川秋佳，広瀬雅雄
食品添加物安全性再評価費（平成9年4月～平成10年3月），平成11年3月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

ヨウ化カリウムの F344 ラットにおける長期毒性・癌原性試験(最終報告)：小野寺博志，三森国敏，安原加壽雄，広瀬雅雄
食品添加物安全性再評価費（平成3年4月～平成6年3月），平成11年1月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

クチナシ青色素の F344 ラットにおける長期毒性・癌原性試験(最終報告)：今沢孝喜，古川文夫，西川秋佳，広瀬雅雄
食品添加物安全性再評価費（平成6年4月～平成8年3月），平成10年9月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

ペクチン分解物の F344 ラットにおける慢性毒性・発癌性試験(中間報告)：安原加壽雄，小野寺博志，三森国敏，高橋道人
食品添加物安全性再評価費（平成7年4月～平成10年3月），平成11年3月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

パラオキシ安息香酸イソプロピル(パラベン)のラットにおける癌原性試験(中間報告):小野寺博志,三森国敏,安原加壽雄,広瀬雅雄

食品添加物安全性再評価費(平成3年4月~平成6年3月),平成11年3月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

硫酸アンモニウムのラットにおける長期毒性・癌原性試験(中間報告):小野寺博志,三森国敏,安原加壽雄,広瀬雅雄

食品添加物安全性再評価費(平成9年4月~平成12年3月),平成11年3月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

アカネ色素の13週間反復投与毒性試験-慢性毒性・発がん性併合試験の予備試験-(中間報告):豊田和弘,畝山智香子,渋谷淳,広瀬雅雄

食品添加物安全性再評価費,食品添加物安全性試験(平成10年4月~平成12年3月),平成11年5月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

塩化マグネシウムのF344ラットにおける慢性毒性・発癌性試験(中間報告):安原加壽雄,小野寺博志,三森国敏,広瀬雅雄

食品添加物安全性再評価費(平成10年4月~平成13年3月),平成11年3月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

乳酸鉄のF344ラットにおける長期毒性・発癌性試験(中間報告):安原加壽雄,小野寺博志,三森国敏,高橋道人
食品添加物安全性再評価費(平成4年4月~平成7年3月),平成11年3月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

麴酸の甲状腺発癌メカニズムの検討(最終報告):三森国敏,田村啓,小野寺博志,広瀬雅雄

食品添加物安全性再評価費(平成10年4月~平成11年3月),平成11年3月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

フルメキンの肝発癌メカニズムに関する研究(最終報告):

三森国敏,小野寺博志,安原加壽雄,広瀬雅雄
畜水産食品中の残留有害物質に係わる資料の収集・解析および毒性試験(平成10年4月~平成11年3月),平成11年3月厚生省生活衛生局乳肉衛生課に報告。

イソチオシアネート類の膀胱発癌作用に関する研究(中間報告):豊田和弘,畝山智香子,渋谷淳,広瀬雅雄

食品添加物安全性再評価費,発がんメカニズム(平成10年4月~平成12年3月),平成11年5月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

食品添加物の変異原性に関する研究-天然添加物の哺乳類培養細胞を用いる染色体異常試験:松岡厚子,坂本浩子,本間正充,鈴木孝昌,林真,祖父尼俊雄

(昭和63年10月~平成11年3月),平成11年3月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

生体外染色体異常試験の精度に関する研究:林真,松岡厚子,本間正充,鈴木孝昌,祖父尼俊雄

(平成元年4月~平成11年3月),平成11年3月労働省労働基準局化学物質調査課に報告。

水質汚染モニタリングのための遺伝毒性を指標としたバイオセンサー系の開発:林真,松岡厚子,本間正充,鈴木孝昌,祖父尼俊雄

(平成8年4月~平成11年3月),平成11年3月環境庁企画調整局環境技術課に報告。

医薬品規制ハーモナイゼーションに関する国際共同研究:松岡厚子,本間正充,林真,能美健彦,祖父尼俊雄

(平成4年4月~平成11年3月),平成11年3月厚生省医薬安全局審査管理課に報告。

化学物質の総合的安全性評価手法に関する研究:能美健彦,松井恵子,祖父尼俊雄

(平成5年4月~平成11年3月),平成11年3月厚生省生活衛生局生活化学安全対策室に報告。

変異細胞の選択技術の確立と突然変異の塩基配列の解析に関する研究:能美健彦,山田雅巳,増村健一,松井恵子,祖父尼俊雄

(平成6年4月~平成11年3月),平成11年3月科学技術庁原子力局技術振興課に報告。

ヒト初代培養系細胞の樹立と研究資源化に関する総合的研究:増井徹,田辺秀之,水沢博,祖父尼俊雄

(平成6年4月~平成11年3月),平成11年3月厚生省厚生科学課に報告。

培養細胞マスターバンク整備に必要な品質管理手法の開発と情報サーバー構築に関する研究:水沢博,増井徹,田辺秀之,祖父尼俊雄

(平成6年4月~平成11年3月),平成11年3月厚生省厚生科学課に報告。

内分泌かく乱物質等,生活環境中化学物質による人の健康影響についての試験法に関する調査-内分泌かく乱物質等の文献情報に関する調査研究:長谷川隆一,広瀬明彦
厚生科学研究(平成10年4月~平成13年3月),平成11年3月厚生省生活衛生局企画課生活化学安全対策室に報告。

水道における化学物質の毒性,挙動及び低減化に関する研究:長谷川隆一,鈴木幸子,西川秋佳,能美健彦,紅林秀雄,広瀬明彦

厚生科学研究(平成10年4月~平成13年3月),平成11年3月厚生省生活衛生局水道環境部水道整備課に報告。

OECD/HPV点検化学物質安全性調査:長谷川隆一,鎌田栄一,広瀬明彦

家庭用品等試験検査費(平成3年4月~平成13年3月),平成11年3月厚生省生活衛生局企画課生活化学安全対策室に報告。

日局一般試験法「浸透圧測定法」の改正に関する研究:岡田敏史

厚生科学研究(平成10年4月~平成11年4月),厚生省医薬安全局企画課に報告。

医薬品の迅速分析法:谷本剛,岡田敏史

厚生省医薬安全局監視指導課迅速分析法作成費(平成10年4月~平成10年11月),厚生省医薬安全局監視指導課に報告。

新医薬品に用いる品質評価技術を高度化するための調査研究:谷本剛(分担報告)

医薬安全総合研究事業(平成10年4月~平成11年3月),

厚生省医薬安全局審査管理課に報告。

日本薬局方等医薬品基準の規格・試験方法に関する研究：
谷本 剛，八木澤守正，藤原 博（分担報告）
医薬安全総合研究事業（平成10年4月～平成11年3月），
厚生省医薬安全局審査管理課に報告。

地域における医薬品試験等のネットワーク化に関する研
究：谷本 剛，田頭洋子（分担報告）
医薬安全総合研究事業（平成10年4月～平成11年3月），
厚生省医薬安全局監視指導課に報告。

食品添加物の規格基準設定費（食用タール色素のヒ素試験
法への水素化物発生-ICP 発光分析法の応用に関する検
討）：辻 澄子，松村郁子，石光 進，外海泰秀
食品等試験検査費（平成10年4月～平成11年3月），平成
11年3月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

食品中食品添加物の分析法の設定（食品中食品添加物“8.
クエン酸イソプロピル，11.dl- α -トコフェロール，14.過酸
化水素，26.亜硝酸ナトリウム，27.硝酸カリウム及び硝酸ナ
トリウム”の分析法の改正）：辻 澄子，外海泰秀
食品等試験検査費（平成10年4月～平成11年3月），平成
11年4月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

化学的合成品以外の食品添加物の規格基準の設定（d- α -
トコフェロール及びミックストコフェロールの分析法）：辻
澄子，外海泰秀
食品等試験検査費（平成10年4月～平成11年3月），平成
11年4月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

食品残留農薬告示分析法の設定（エマメクチン安息香酸塩
試験法の作成）：吉井公彦，津村ゆかり，石光 進，外海泰
秀

食品等試験検査費（平成10年4月～平成11年3月），平成
11年4月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

食品残留農薬告示分析法の改訂法の設定（フルスルファミ
ド，ベンタゾン，イナベンフィド試験法の作成）：吉井公彦，
津村ゆかり，石光 進，外海泰秀
食品等試験検査費（平成10年4月～平成11年3月），平成
11年4月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

内分泌攪乱物質の食品，食器からの暴露に関する調査研究，
食品中の植物エストロゲンに関する調査研究：外海泰秀，
中村優美子
厚生科学研究（平成10年4月～平成11年3月），平成11
年4月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

内分泌攪乱物質の食品，食器からの暴露に関する調査研究，
フタル酸エステル等の暴露に関する調査研究：石光 進，
津村ゆかり，岡田 舞，吉井公彦，外海泰秀
厚生科学研究（平成10年4月～平成11年3月），平成11
年4月厚生省生活衛生局食品化学課に報告。

新開発食品等の安全性の確保に関する研究，フラボノイド
化合物の生体内抗酸化能及び脂質代謝を指標とした安全性
評価に関する研究：中村優美子，外海泰秀
厚生科学研究（平成10年4月～平成11年3月），平成11
年4月厚生省生活衛生局食品保健課新開発食品保健対策室
に報告。